

## 追悼 川上事務長

くらち眼科医院 塚本 さゆき

平成9年に“くらち眼科医院”の事務長としていらした時には、少々怖い方かなという第一印象を持ったことを覚えています。しかし、実際は、川上事務長はいつも冷静でやさしく、温かく私たちに接して下さいました。

夏に内灘海岸でバーベキューをした時には、息子さんご家族にもご参加いただきました。慰安旅行でディズニーシーへ行きました時には、大きなカメラを持ってこられ、沢山の写真を撮って下さいました。宿泊先までの移動も事務長の誘導のお陰で大変スムーズにいきました。年中行事となっておりますお花見や忘年会などの宴会の席でもいつも和やかに楽しくおしゃべりしたものです。

院内では階段を二段とびで駆け上がって行かれる姿が今でも目に浮かびます。とにかく、いつも若々しくお元気でしたので、白血病の治療のためにしばらくの間入院するからとお聞きした時には職員一同、本当に驚きました。入院中もとても気丈で、亡くなられる直前まで書類に目を通され、医院や武蔵コンタクトレンズの事を最後の最後まで気にされておられました。あの責任感の強さには頭の下がる思いでした。

本当にお世話になりました。心から感謝しております。亡くなられてはや一年が過ぎましたが川上事務長のご冥福をあらためてお祈り申し上げます。長い間、ほんとうにありがとうございました。



(1999年和倉温泉多田屋にて 左から川上明事務長、武蔵コンタクトレンズ山本元店長、塚本さゆき受付主任)